



メリークリスマス!

鳥取こども学園長 藤野興一

「今日タヒニの町で、あなたがたのために救い主がお生まれになつた。この方こそ主メシアである。あなたがたは、布にくるまつて飼い葉桶の中に寝ている乳飲み子を見つけるであろう。「これがあなたがたへのしるしである。」すると、突然、天使に天の大群が加わり、神を賛美して言った。「ひと高きところには栄光、神にあれ、地には平和、御心に適う人に入れ。」(ルカ・2-10～14)

一九九七年のクリスマスおめでとう。子どもたちは、降誕劇の準備をし、クリスマスツリーを飾り、サンタクロースのプレゼントを楽しみにしている。イエス様は、神様の一人子としてこの世にお生まれになり、「信仰」と「希望」と「愛」の大切さを説かれた。「その中で最も大いなるものは愛である。愛は絶えることがない」「神は愛である」と。

科学の進歩と物質文明の繁栄の中で、心が貧しくなつてゐる。澄んだ目と愛らしい微笑みをたたえて生まれてくる子どもたちの心の成長を祈らずにはおれない。子どもたちの夢を育みたいものである。

ところで、児童福祉法が戦後50年ぶりに改正された。「子どもの権利条約」批准にあたって、「国内法は改正しないでやれる」と言った国会答弁同様、「金をかけずに節約できる改正」に終わらぬことを願つ。

「自立援助ホーム」が児童福祉法に

入ったことや、「情短施設の年齢制限撤廃」など素直に喜びたいが、現状の施設最低基準や補助金枠では「子どもの最善の利益」に程遠いのが実態である。現実の子どもの人権も守れないで、「ウェルビーイング」や「子育て支援」などおこがましい「お話」に思えてならない。

今回の「保育所制度改革」や「介護保険制度導入」に見られる「公的負担から受益者負担へ、自由競争原理の導入、施設ケアから在宅支援へ」という激流の中で、その流れに抗せざるを得ない立場の要保護児童の叫びは撃き消され、戦後50年ぶりの改正にもかかわらずマスクの話題にすらならなかつた。

私達は、自らの生き延び策に汲々とする「福祉屋」に成り下がつてはいなかつた。責任は重大である。クリスマスを迎え、創立の精神に立ち返り、スツクと立ち、身を挺して子どもの眞の代弁者とならねばならぬ。

メリークリスマス!



養護施設

鳥取「じどりも学園」

自然に恵まれた学園には、春にも咲く寒桜やサザンカの花そして花壇には色々な花が美しく咲いています。子供たちは幼稚から高校生まで四十五名が四つのホームに分かれて家庭的雰囲気の中で元気良く生活しています。地域の方々の暖かい支援のもと楽しい行事も、山陰夢みなど博覧会をはじめ沢山ありました。その中で子供たちの田記・感想文も紹介したいと思います。

鳥取「じどりも学園」は間もなく創設九十二年を迎えます。

小学校三年 慎一

きょう、バスにのって山陰ゆめみなど博覧会に行きました。つらたらバスをおりて、けんをむりつて中にはいました。

それから、おべんとうとピュースをもらつて食べました。そしてやす本先生たちとゆめみなどタワーにひつたら、人がまんじんでいた。ならんでもつてひたらぼくたちの番になりました。そして、ぼくは

高らかに、水野先生にしがみつきました。イルカしようが上から見えました。おりんときほーくわくはありませんでした。高らかに汽車にのりました。そのあと、あわるかんらん車にのりました。そのあとにおばけやしきに行きました。そして入口前にわくわくがわくがありました。そして中に入りました。入ったらしきなり妹が大きなをしておばけやしきがおもしろくなりました。そしてぼくはいわくなつてやつぐんのせなかにくつつきました。そのひきに、ゲームをしてから、えいがをみにこきました。

「ミュージックフェスティバル」

小学校六年 純平

十一月二十二日、今日は「ミュージック

フュースティバル」いろんな人が歌う会です。一番最初に歌をうたうのは、里親さんたちです。次に研一組チームです。格好はちょっと変わったけど歌はとてもうまかったです。この歌がある前は、各ホームで考えるクイズやゲームがあった。各ホーム代表を三人決める。一列になつて交代して問題を解く。そしたらたんぽぽホー

です。クラーケンがおかあさんとはなれ、とおだちのシーリザードといつしょにたんけんにじつてじるとちゅう、アンカージエリーフィッシュがいました。なんげんをしていて、ジャバーワンキーにシーリザードとクラーケンが食べられそうなとき、お母さんと、お父さんが、クラーケンたち一人をたすけてくれたねはなじでした。

そのつぎはグッゲのあたるのえいがをみにこました。そして、おわってバスにむどつてかえりました。たのしかつたです。あたしきたいです。

行

事

4月12日

映画招待

愛は風の如く、
(東映シネマ)…中川貴雄

5月1日

児童福祉週間

・こじのぼり
掲揚式(「じどりも学園」)

10日

鳥取県児童入所施設合同文

化祭(鳥取市民会館)

11日

学園バザー

～うまいもの大
会

16日

希望館通所部門

・春の遠足
(青島)

18日

グランビンゴルフ大会

(千代
河原)・鳥取中央ライオンズ
クラブ

6月22日

AETとの交流会

・クリー
ン作戦、ピーチバレー(白
浜海岸)

7月22日

山陰・夢みなど博覧会

(境
港市)

23日

鳥取県養護施設児童合

同キャンプ(豪田山)

29日

里親キャンプ(淀江町、
西泊町)

8月1日

鳥取県児童入所施設球技大
会(泊村)

△は、歌あわがえました。でもなんとかみんなと同じ点で終わりました。

後半にまた歌う人がステージに上がつ

て歌いました。この歌をうたつたのは連續優勝している人です。その人はとてもあわせで、誰もかなわない人だと思いまく。そして、最後に茂君の番になりました。とてもうまかったです。



結果発表になりました。三位は里香さんチームです。その次に二回もったった研一君チームが一位です。このチームはうまかったです。一位は連続の由佳里さんです。歌もおどりも格好よかったです。

この一日は一番の思い出になりました。来年もみんなにがんばってもらいたいです。

情短施設

希望館

前回の学園だよりでは、主に施設概要についてお伝えしましたが、今回は各部門ごとの利用状況とピックスを紹介しあしよう。

あるホームの喜び
人所部には四つのホームがあり、家庭的雰囲気のなかで一ホーム五~七名の子

で歌いました。この歌をうたつたのは連続優勝している人です。その人はとてもあわせで、誰もかなわない人だと思いまく。そして、最後に茂君の番になりました。とてもうまかったです。

指導に優る感動を与えたのではないかと胸に熱いものを感じました。

十一月八日はホームで鷺羽山ハイラン

ド、日帰り旅行に行きました。秋深まり、天候を心配して、てるてる坊主を作った子ども達の待ちきれない様子。当日は、空遊み渡り子ども達の笑顔も上々。ショットコースターに悲鳴をあげ、買い物に田舎を輝かせる子ども達。「もっと小遣いが欲しく」と盛り立つ。「今度は温泉がいい」と訴える子。帰る車中も、歌声、笑い声が絶えることなく、ホームに戻つてしまふ。

した。翌日子ども達は地域の学校へ、通えない子は園内の分教室へ、老人施設のボランティアへと、各々の目的に向かって、又、歩み始めてゆきました。

主任保母 田中佳代子



ホームでの食事風景

4~6日 全国高校生交流会(松

山市)

20日 セールトーニング招待(鳥取港)・鳥取県

21~22日 中国地区養護施設児童

球技大会(山口市)

24日 マスクミュージカル招待(花咲かじさん)(鳥取)

9月9日 上々颶風コンサート招待(鳥取県民会館)・山本静彦

10月3日 梶剛之ピアノリサイタル招待(鳥取県民会館)・どつ

どり楽友協会
9日 希望館通所部門・ミミー運動会
15日 ハートフルコンサート招待(鳥取市民会館)・明治生命保険相互会社

22日 4施設合同防災訓練

24日 希望館通所部門・秋の遠足(青谷町そば道場)

25~26日 里親月間・一日里親

11月2日 少年野球教室招待(布施野球場)・ヤクルト・スマローズ
2日 AEETとの交流会・ハロウィン

ー

相談室から・・・

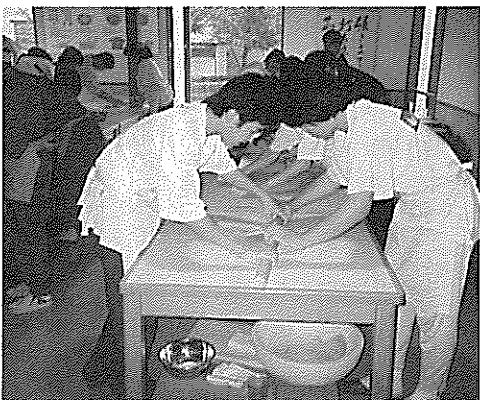
外来相談件数は、年間で延べ一、二〇〇件を越えるでしょうか。大体半年から一年以上の継続相談が多く、これに新規相談を加えると年々増えるのは必至です。

特に、この十月以降は急増傾向にあり、なかでも中学生の不登校に関するものは八割を占めています。各々の家庭環境や生活史などから生じた葛藤を抱えているケースから、学力不足やパーソナリティーの未熟さといった問題が潜んでいるケースまで原因はさまざまです。しかし、なんと言つても子ども達に共通して見え隠れしている問題は、「学級集団における人間関係」ではないでしょうか。思春期の子どもは、集団の中で一人では存在できません。何らかの理由で仲間と出合えなかつたとき、一日の大半を過ごす学校という場から逃避する」とも、やむを得ぬことかもしれません。

主任アドバイス 竹内保江

分教室の小中学生

現在、通所部門には、小学生四名、中学生八名の児童生徒が措置されており、入所部門、外来部門の児童生徒を合わせ



秋の遠足・鹿野そば道場

婦人会奉仕のこと

日本基督教団
鳥取教会婦人会 田賀由美子



毎月一回の学園奉仕の日には、教会婦人会有志が集まり、学園から届けて下つた仕事をさせて頂きます。月により内容は違いますが、衣類などの修繕のほか、お弁当袋、枕カバー、防災頭巾、ゼッケン、エプロンとか色々な縫物が一年を通じての主な仕事です。古いタオルは雑巾に、シーツとかバスタオルの傷んだものは足拭きマットに作り直します。その中でかなり傷んだ服とか靴下は縫うのにとても時間がかかり、翌日にやっと仕上げることもあります。奉仕の方も多い月、少ない月があります。

授業内容は、主要教科の他、グループワークと称する小中学生合同の音楽、書道、朗読、スポーツ、陶芸、絵画、木工、手芸、バラエティ（お菓子作り、集団ゲーム、ビデオ鑑賞、ミーティング他）、社会資源利用など、ユニークな内容の活動も取り入れて行っています。

15日	映画招待“月桃の花”（鳥取県民文化会館）GAM
16日	学園秋の読書ボスター感想文「シンクール表彰式」
23日	ミュージックフェスティバル 鳥取赤十字学生奉仕団
12月7日	餅つき・鳥取いなばライオズクラブ
14日	昼食招待・太平樂
14日	鳥取シンフォニック・ウインズ定期演奏会招待（鳥取県民文化会館）
21日	学園クリスマス祝会
24日	クリスマスマジックホームパーティ
1月2日	卒園生新年会（すきやき会）
13日	学園創立記念日
18日	卓球大会・鳥取ライオンズクラブ
2月	児童福祉展
3月	高校生会スキー合宿（氷山スキー場）
	希望館通所部門・卒業生を送る会
	卒業生送別会

嬉しいこと
です。

主任児童指導員 吉田裕治

自立援助ホーム「鳥取フレンド」

『自立援助ホーム』が 児童福祉法に 明記されました!

「但し、予算的裏付けはこれから。」

私たちには、児童福祉法改正にあたり、「自立援助ホームの法制化」を要望し続けてきました。

この度、平成十年四月一日から施行される「改正児童福祉法」に、都道府県委託の第二種社会福祉事業として、「児童自立生活援助事業」という形で明記されました。

しかし、新しい児童福祉法の裏付けとなる「国の平成十年度予算案」には、自立援助ホームに関して、平成九年度が全額で二千万円であったものを三千万円とする増額しか見込まれてございません。

鳥取フレンドに関して言えば、平成九年度二百万円程度の補助金であったのが平成十年度は三百万円程度になるという計算になります。これでは依然として一人分の入件費にも不足するのが実情です。

自立援助ホームは、全国に19ホーム程ありますが、他のホームは、東京都、神奈川県、名古屋市、京都市、石川県、沖

縄県等、いずれも2~3人分の入件費を単県補助として出してします。この度、鳥取県にもお願いしてみましたが、今のところの無理なようです。

従つて、当分の間は、「鳥取」ども学園後援会などの寄付金とボランティアに頼る以外にありません。皆様の一層の支援をお願い申し上げます。

鳥取フレンドに 来て思うこと

順子 一六歳

「(J)君来て私は「帰りたい」と思える場所を見つけられたと思いまや。

この自立援助ホーム鳥取フレンドにいるみんなは、それぞれの事情があつて一つ屋根の下で生活しています。

一人ひとり事情が違つても一つだけみんなが同じ想いを抱えてくると思いまや。それは将来に対する不安です。(J)君は、自立の為に必ず出て行くと決まったといふのです。(J)君を出たから自分の力だけで生るのです。

いすれは誰だって自立していくんです。が、支えになる親が頼りに出来ない人もいます。そんな時、寮の先生が自分にどうして親がわりに思えて来ます。

自立援助ホーム「鳥取フレンド」入退所状況

H.8												H.9											
4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月				
A男08 A男18才																							
B男08 B男17才																							
C男08 C男17才																							
D男08 D男18才																							
E男08 E男18才																							
F男08 F男18才																							
G男17才 鶴居																							
H子17才 鶴居																							
I子20才 鶴居																							
J子16才 鶴居																							
K子17才 鶴居																							
L子16才 鶴居																							
M男19才 鶴居																							
N子15才 鶴居																							
O男18才 鶴居																							
P子20才 鶴居																							
Q子16才 鶴居																							
R男18才 鶴居																							
S男20才 鶴居																							
T男18才 鶴居																							
U男18才 鶴居																							
V男17才 鶴居																							
W男26才 鶴居																							
X男17才 鶴居																							
Y男19才 鶴居																							

数力用の生活を忘れないと思います。
私は、これから何があつてもいいの
みならじろいろな事情、悩みを抱えて
いるけど最終的には自立なのです。

一人で暮らしながら、今はもうひと
大変だと思うけど、私は心の帰る場所を
見つけたから大丈夫だと思う。(J)君は、
人生のワンステップで、始まりだと思いつ。

私は、これから何があつてもいいの
みならじろいろな事情、悩みを抱えて
いるけど最終的には自立なのです。

今、わくわく支援センターでは

わくわく予育で支援センター担当者 三本 恵子



「わくわく予育で支援センター」を開設して早や八ヶ月が経ち、地域の皆さんに大変可愛がっていただき、現在では一日に十組の方が利用されています。少しセントーの様子をお伝えします。

支援センターに来られたお母さんも、始めはどの関わっていいのか戸惑いがちでしたが、次第に慣れられ子どもと一緒に関わって遊んだり、声をかけ合ったりして楽しそうに遊ぶ姿が見られると共に、

親同士で予育での話をすねなど交流される様になりました。毎月一回開く「わくわく親子教室」では「その日は是非参加したい」「カレンダーに印をつけて親子で楽しみにしてる」「一日中子どもと一緒にハイハイする」とあるが、

えられる様にならなことじけないと痛切に感じております。これからも地域の子育て支援センターとして地域の方に親しまれ、お母さん達の安らぎの場となり、予育てに喜びを感じていただけるよう努めたいと願っています。

今年の遊びのテーマは「作ってあそぼう」とし、木工遊びと紙パックを使った遊びのコーナーに分かれ、皿田に製作を楽しんでもらいました。道具や用具の準備は五・六年生がリードしながら手際よく設置してくれました。ただ、私達は、大小の木片をたくさん用意したもの、果たして小学生たちが普段持つつけない道具で、どの程度興味を持つ取り組めるのだろうかと、多少は不安を持っていました。しかし、卒園生たちは、限られた材料の中で、自分の作りた

楽しい再開の場となつてゐる 卒園生の集い

鳥取みどり園園長 林 加代子

毎年、小学校の夏休み期間中に卒園した小学生を保育園に招待し、一年生～六年生までの卒園生が鳥取みどり園に集つて再会を囲ぶとともに、「在園児と一緒に触れて楽しく過ごす「卒園生の集い」を実施しています。

この集いは、平成1年から毎年行っており、今年で八年目を迎えました。当初、参加者は一年生～二年生でしたが、出来

る限り参加したところの課題により、そ

の後、六年生まで広げました。卒園生たちは招待の手紙が届くと喜んで参加して下さい、毎年六十人以上の参加があります。

今年は、「卒園生の集い」を七月十九日（火）に実施しました。開始の十時前になると卒園生が次々と訪れ、懐かしい人の笑顔と再会。中でも一年生の参加者が一番多く、この前まで一緒に遊んだ在園児の顔を見つけ、弟や妹に会い

じたように話しかけたり、在園児も「お兄ちゃん」や「お姉ちゃん」の姿を見て互に喜び合っています。又、卒園生同士も久し振りに懐かしい仲間と会えて、話も弾んでいます。

今年の遊びのテーマは「作ってあそぼう」とし、木工遊びと紙パックを使った遊びのコーナーに分かれ、皿田に製作を楽しんでもらいました。道具や用具の準備は五・六年生がリードしながら手際よく設置してくれました。ただ、私達は、大小の木片をたくさん用意したものの、果たして小学生たちが普段持つつけない道具で、どの程度興味を持つ取り組めるのだろうかと、多少は不安を持っていました。しかし、卒園生たちは、限られた材料の中で、自分の作りた

い物をイメージしながら、どんなと製作を進めていました。しかし、卒園生たちは、限られた材料の中で、自分の作りた

い物をイメージしながら、どんなと製作を進めていました。しかし、卒園生たちは、限られた材料の中で、自分の作りた

い物をイメージしながら、どんなと製作を進めていました。しかし、卒園生たちは、限られた材料の中で、自分の作りた

い物をイメージしながら、どんなと製作を進めていました。しかし、卒園生たちは、限られた材料の中で、自分の作りた

い物をイメージしながら、どんなと製作を進めていました。しかし、卒園生たちは、限られた材料の中で、自分の作りた



と出来上がっていました。
この後、年長児も集いに加わり、卒園生とペアで「○×クイズ」に挑戦し、歓声をあげながら楽しむ一時を過ごしました。和やかな雰囲気の中で食事をした後、「先生、ありがとうございました。来年もまた来ます!」と挨拶をして帰る子どもの言葉に、思わず胸が熱くなる思いでした。

「鳥取こども学園後援会」加入と1997年度会費納入のお願い 1万人の後援会の組織化にご協力下さい

鳥取こども学園の事業は、言うまでもなく「民間社会事業」です。「国の制度」に載っている事業だけを「制度」の枠内に限ってやるのであれば、「民間社会事業」の意味は半減します。

「制度」も何もないところから出発した創立当初の困難を想い、民間社会事業の先駆性・献身性を受け継ぎたいと思います。子どもたちのために本物の事業をなそうとすれば、熱い祈りと有為な人材と多くのお金が必要です。公的な制度と資金だけでは到底足りません。

「鳥取こども学園後援会」加入と1997年度の会費納入・寄付を下記のとおりよろしくお願いします。

記

- 1 「鳥取こども学園後援会」へご入会下さり、年会費を納入ください。
- 2 地域、職域で出来るだけ友人・知人に入会を呼びかけて下さい。
- 3 個人でも、団体でも、会社や法人でも加入出来ます。
- 4 年会費は、個人1口3,000円、団体・法人1口10,000円で、1口以上何口でも結構です。

「鳥取こども学園後援会」会費・寄付金の使い方（1997年度予定）

- 1 今までの建設に伴う借り入れ金返済が、今年度、計約478万円あります。
その内訳は、昭和56年に建てた養護施設の建物分が約276万円（平成13年まで）、平成元年に建てた保育所の建物分約102万円、平成8年に建てた自立援助ホームの建物分が100万円です。平成13年の返済が終わるまでは、毎年500万円近い返済が必要です。
- 2 鳥取フレンド及び地域交流ホームの入会費が、今年度、約4,66万円かかる予定ですが、国・県・市の公的補助は230万円程度です。差引き236万円は最低、後援会費から補填されねばなりません。
- 3 以上計約714万円が、今年度最低限「後援会費」で確保しなければならない金額です。これには「地域交流ホーム、鳥取フレンド」の光熱水費等その他の運営費は含まれていません。今年度、今までに、寄付金が約291万円、後援会費が約110万円、計401万円集まっていますから、あと313万円が今年度中に必要な額となります。

当園事業へのご寄付・後援会へのご加入（会費納入）に感謝申し上げます。

1997年6月1日～97年12月15日分。（敬称略）

前回報告以降今まで、ご寄付戴いた方々・後援会に賛同して戴いた方々は以下のとおりです。心より感謝申しあげ、ご報告申し上げます。

寄付者 (1997.6.1～12.15)	氏名	氏名	物品寄付者 (1997.4.1～12.15)
穴井篤子	霜村 純	山田 智恵子	アイスクリーム協会
有本末子	祥和会	山本 幸栄	足立 ゆ里子
石河昭太郎	田中儀衛	山本信子	雨河一就
市谷経哉	田中典子	吉田 佐登美	県国家公務員労働組合共闘 橋本哲次
市谷成子	田中美矢子	米谷 健	コタニ
伊藤禮子	田之畑 良子	渡壁 節子	塩秋雄
入江一枝	田渕 広通	渡辺 隆夫	社団法人電池工業会
医療法人緑上田医院内科	丹下良枝	岸田 和子	修立地区老人クラブ
岩倉地区民生児童委員協議会	大雲院子供夜店一同地蔵祭	ひかり幼稚園バザー	竹内典子
上野浩二	辻 成史	鳥取教会婦人会	谷詰 万寿子
宇山晶子	鶴見厚子	竹中工務店安全衛生協力会	大樹寺
海老原光嵯子	友澤政夫	鳥取支部会長山本正広	鳥取信用金庫総務課
遠藤孝子	豊島道子	竹中工務店	鳥取ヤクルト販売株式会社
遠藤勝文	中井晋	どんどうけの会	鳥取ヤクルト販売株式会社 長黒坂幸夫
奥羽徳行	中村愛女	好川つね	土井条次
大沢美登利	中山典子	藏園 いつ子	楠城屋
岡垣七宝工芸研究所	ハンナ会	なかしままさ子	西野義崇
岡田育子	萩原正子	浜橋 尚江	日香寺
加川秋代	浜田素子	栗田 千歳	福田喜代子
加藤貞和	林潤	上嶋 孝恵	福永裕子
金子りつ子	曰立金属労働組合鳥取支部	住谷慶子	福部村日赤奉仕団
川口佐七	平野辰郎	大和谷 敬子	藤野 覚
貴名安子	平野和江	馬場 弘子	八頭中央更生保護婦人会
岸律子	福田 豊	小林芳民	山口公一
木島正二	古莊信子	杉村英子	山田俊一
コセガワ	分銅晶子	藤野興一	山根光江
小井川美津子	堀内 諭	千石 真知子	横山純一
権田友子	本間 正	中井 英治	鳥取いなばライオンズクラブ
道祖尾博子	政田 まつ	中嶋 正昭	鳥取 大丸
坂井晴隆	松田 弘子		鳥取大丸総務課田中
坂井芙美子	松原 千恵子		東京三菱銀行社会貢献室
山陰予防医学研究所代表三上惠二	三木 康二		松山はるゑ
	山口 公一		山崎
	山口 登喜子		資生堂社会福祉事業財団

会費・寄付金は下記へ

鳥取こども学園後援会事務局：〒680 鳥取市立川町5-417 鳥取こども学園

☎0857-22-4206、21-9551 FAX. 23-0242

振込み口座名義：社会福祉法人鳥取こども学園 理事長 尾崎良一

振込み口座：郵便振替 01490-9-9106

山陰合同銀行鳥取東支店 普通 2124157

鳥取銀行本店 普通 7645611